

人のうごき

10月1日～10月31日届出分

マチの善意

(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載についてのご確認ができた方を掲載しています。



キッズ12月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
	1 休館日	2 びよびよ広場	3 乳幼児相談	4 開放日、保育園ホール開放
7 「Hello えいご」、開放日	8 開放日	9 なかよし広場 『ワンちゃんサンタ』 ※前日までに予約してね!	10 開放日	11 開放日
14 「Hello えいご」、開放日	15 開放日	16 びよびよ広場	17 開放日	18 開放日
21 開放日	22 クリスマス会 ※予約が必要です!	23 休館日	24 開放日	25 開放日、午後はおもちゃ洗いのため休館
28 開放日	※1日◎は厚南会館で事業のため休館します。 ※12月29日～1月6日「ゆうゆう島」はお休みです。			

毎週水曜日の午後はサークル活動利用日です。お母さんたちの集まりにご利用ください(予約が必要です)。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ!
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター

- ※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- ※『びよびよ広場』 第1・3水曜日の午前中(予約はいりません)
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
- ※『なかよし広場』 第2・4水曜日の午前中(12月は第2週のみ)
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- ※『Hello えいご!』 開催日の午前中
遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを!
- ※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- ※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせなどは
☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!

ホッとひといき

「私、女子大生になるんだよ」ととぼけたことをいう妻に「認知症にでもなったのか」と答える夫。
妻は、ある資格を取得して放送大学に入学した。放送大学は衛星放送による通信制の大学で、それに伴って放送大学の講義を受信できるようパラポラアンテナを屋根に設置した。妻に依頼された夫の仕事は、その講義を録画するよう機器をセットすること。外部入力とかでなかなかうまく録画できず、初回の放送を

はじめてたびたびボカをやり講義を受けられない女子大生にらまれる。
2011年7月から地上波がデジタルに完全に移行するが、素人的な考え方をすると、地上波の番組を衛星放送で流すことができれば、難視聴地域も解消することができるとは思っていないかと正直に思ったりもする。「今度合コンでも」と女子大生に二十年前にいった言葉を再度聞いてみた。「あなたこそ認知症だわね」とあきれ顔をされた。(木)

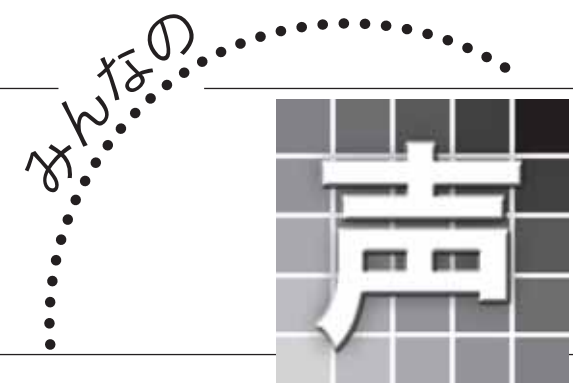
「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、今月は『図書カード』をプレゼントします。

問題
11月3日に行われた町表彰式で7人の町民の方々が表彰されました。その中で近藤大河くん(上厚真・高校2年生)が空手競技の全国大会で優勝し、受賞した賞の名前は「何をたたえて」?
【ヒント】今月号の広報を見てね。
▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。
▶しめ切り(当日消印有効) 11月30日(月)
▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)
【10月号の答え】平成12年
【10月号の正解者】10月号の応募者は14人で、全員正解でした。抽選の結果当選された方には、後日賞品を発送します。

Quiz・クイズ

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
 - ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。
- 紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。
●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



異文化交流事業 町国際交流協会 手で食べるスリランカカレー教室

町国際交流協会(館山睿会長)では、食文化を通して他国の文化に触れる異文化交流事業を行っています。
本年度は、苫小牧駒澤大学の金内花枝先生や留学生をお招きし、手食文化のお話、スリランカ料理づくり、食べ方などを学び交流を深めます

- とき 12月4日(土)午前10時～午後2時ころ
- ところ 総合ケアセンターゆくり
- 予定している料理 スリランカカレー、スリランカ風サラダ
- 昼食 当日作った料理を試食します
- 参加料 材料費や保険料として300円を当日集めます。
- 申し込み期限・人数 11月25日(日)・先着20人
- 申し込み先・問い合わせ先 町国際交流協会事務局 (役場まちづくり推進課内、☎27-3179)

寄せられた声
学校給食の一日というページを
読ませてもらって、昔、自分が毎日
食べていた給食はこんな作業を
やってあやうく作られていたんだ
なと写真を見ながらなつかしく
思いました。(10代・女性)

応報9月号のサークル訪問(厚
真フォークダンス同好会)の写
真が良かったですね。
年齢なんてなんのその!!音楽に
合わせて踊っている皆さん、ほ
えまじいですね。また、かわいら
しいスカートが最高です。(50代・女性)

サークル訪問

厚真写真同好会



多くの来場者で賑わった文化祭写真展



代表/徳地美登さん
会員/8人
活動日/不定期
活動場所/随時指定
対象/一般
連絡先/☎27-2321 (事務局職場・西尾茂さん)

昭和39年に設立された伝統ある同好会は、時の流れとともに移り変っていく郷土などを写真に収めてきた。「いろいろな年齢層の方とお話ができるので楽しいですね」と会員で最年少であり紅一点の木本梢さんは笑顔で話す。「写真はセンスと技術の融合ですね。写真を撮る感覚だけでなく、カメラなどの機材の使い方をよく知っていなければ」と話すのは前会長の藤井健三さん。藤井さんはデジタル一眼レフの機能を使いこなし、パソコンでレタッチソフトを使い写真を調整する87歳のスーパーパー!「会員の中でも、得意としている被写体があって参考になるし、お互いの作品を批評しあうのも楽しい時間です」と徳地美登会長。道内各地を訪れる年1回の撮影旅行で今年も写真を肴にして話に花が咲いたという。

掲載を希望するサークルなどはまちづくり推進課企画調整グループへ(☎27-3179)

みんなの広場